

平成26年度 まちなみウォッチング NEWS

1. はじめに

このまちなみウォッチングは、良好な景観形成を進めるため、その担い手である市民の皆様に、景観は市民の共有財産であることを改めて考えていただくきっかけ作りとして行うものです。

市民の皆様が、自分たちの住むまちを観察し、景観資源を知り、親しみを持ってもらうとともに、景観づくりの意識の醸成を図ることを目的としています。

2. 開催日時

1回目 平成26年10月17日(金)

2回目 平成26年10月24日(金)

各日共、午前8時40分～午後4時40分

3. 参加者

各回18名、計36名定員のところ、定員を上回るご応募をいただき、抽選により参加者を決定しました。

1回目：18名

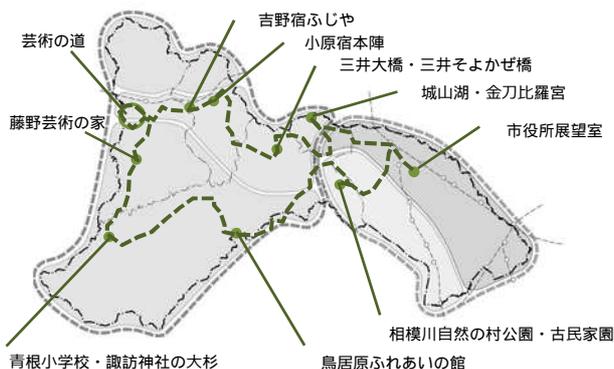
2回目：16名(2名欠席)

4. 行程

市内において、特徴的な景観を持つ場所をバスで巡りました。

市役所集合 市役所展望室 橋本駅集合 城山湖・金刀比羅宮 三井大橋・三井そよかぜ橋(車窓)

小原宿本陣 吉野宿ふじや 芸術の道 藤野芸術の家 青根小学校・諏訪神社の大杉 鳥居原ふれあいの館 相模川自然の村公園・古民家園 橋本駅解散 市役所解散



視察場所 市役所展望室

市役所で集合した方には、市役所展望室からの景色を見ていただきました。市役所に展望室があることを知らない参加者も多くいらっしゃいました。

17日は天気が良かったため、富士山を見ることができました。



参加者の感想

・初めて展望台に入り、写真が展示してあり、わかりやすかった。

・夜景は素晴らしいのではないかと思います。

・富士山の頭が見えるとは思っていなかったの、良かったです。

視察場所 城山湖・金刀比羅宮

城山湖は、標高280mにある緑に囲まれる静かな湖です。城山湖近くの金刀比羅宮は標高320mにあり、市内東部をはじめ、東京・横浜方面が一望できる絶景ポイントです。



参加者の感想

・普段は通り過ぎる場所が見れた。

・静かで眺めも良く、緑を満喫でき、歩きやすい。

・桜の季節にきたい。

・日の出を見るのに最高とのこと、良かったです。

視察場所 三井大橋・三井そよかぜ橋（車窓から）

昭和39年に城山ダムの建設に伴い架けられた三井大橋と、平成24年に三井大橋に併設し、歩行者・自転車用として架けられた三井そよかぜ橋を車窓から見学しました。津久井湖と周辺の緑に、橋の朱色が大変よく映えていました。

参加者の感想

- ・周囲の山々とマッチして良かった。赤が美しい。
- ・そよかぜ橋ができていて、歩く人にはとっても良いと思う。



参加者の感想

- ・建物がレトロで懐かしかった。
- ・古道具の展示は興味深かったが、「宿」の雰囲気は感じられなかった。
- ・来てよかった、聞いてよかった、見て良かった。

視察場所 小原宿本陣

県下で唯一現存する本陣である、小原宿本陣を見学しました。本陣特有の座敷構えと、津久井の典型的な大型養蚕民家の構造をしています。

周辺の古民家と共に、歴史的なまちなみ景観の形成に重要な役割を果たしていて、市の景観重要建造物に指定されています。



参加者の感想

- ・昔の趣きそのままに、良かったです。
- ・本陣が残っているのはとても貴重な歴史遺産だと思います。
- ・建物の趣きがあっという間ですが単独では物足りない。
- ・わざわざは行かないが大名行列は見てみたい。

視察場所 吉野宿ふじや

吉野宿は、甲州道中の10番目の宿場で参勤交代の常宿として栄えました。「ふじや」はかつて、旅籠「藤屋」として営まれていましたが、明治29年の大火で焼失し、現在の建物は明治30年頃に建てられたものと言われています。現在は資料館として使われており、宿場当時から使われていたという日用品などが展示されていて、当時を知ることができます。平成26年4月には、市の登録文化財に指定されました。

当日は、管理人の方から、施設について説明をしていただきました。

視察場所 芸術の道（車窓から）

芸術の道を車窓から見学しました。素朴な里山に突如不思議な造形物が現れます。パンフレットを片手に、参加者全員で芸術作品を探しました。

参加者の感想

- ・芸術の道を初めて知りました。
- ・今度歩いてまわりたい。見られないものもあった。
- ・自然と共に芸術に触れ合えていいと思う。
- ・自然と溶け合っているが、作品は難しい。

視察場所 県立藤野芸術の家

県立藤野芸術の家は「ふれあい、体験、創造」をテーマにした豊かな自然に恵まれた芸術体験施設です。気軽に陶芸や木工、ガラス工芸等の芸術体験ができる体験工房、グループでの利用に適している宿泊棟、そしてスタジオやホールもあり、音楽、劇、ダンス等の日帰り練習や合宿にも適しています。

施設内を係の方に案内してもらい、見学をしました。

2日目は偶然にも、藤野の歌舞伎舞台の準備風景を見学することができ、参加者の方も興味津々でした。



参加者の感想

- ・この場所は知っていたが来たのは初めて。
- ・広くてきれい。作品を作りに来たい。
- ・市民にもっと宣伝しないとったない。
- ・こどもの体験の場として良いと思うが、内容がここでなくてもできることのように感じた。

視察場所 青根小学校・諏訪神社の大杉

県内に残る数少ない現役木造校舎の青根小学校と、諏訪神社の大杉を見学しました。

青根小学校は、昭和16年に火災で全焼し、地域住民で再建し、昭和18年に完成した校舎です。参加者の中には自身が木造校舎で学んだ人も多く、懐かしさを感じているようでした。

諏訪神社の敷地に一步踏み入ると、樹齢700年の大杉の力強さに圧倒されました。



参加者の感想

- ・校舎は手入れが行き届いていて好感が持てた。
- ・大杉からパワーをもらえた。
- ・こんな機会がないと知らない世界です。

視察場所 鳥居原ふれあいの館

清々しい湖畔の空気や、四季折々の景色が楽しめる鳥居原エリアからの景色を見学しました。

虹の大橋や周辺の山並みが美しいスポットです。自由時間には、眺望を楽しんだり、お土産を買ったりと思いに過ごしていただきました。



編集・発行 相模原市 街づくり支援課

〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15

☎ 042-769-9252

✉ machidukuri@city.sagamihara.kanagawa.jp

参加者の感想

- ・景色のバランスが良い。
- ・山並みの自然風景、湖などの風景がとても良好。
- ・組紐作成のサービスが楽しかった。
- ・湖の眺めがすばらしく、ベンチも多くあり、ゆっくりできる。
- ・見る場所が違くと全然景色が違って素晴らしい。

視察場所 相模川自然の村公園・古民家園

相模川の豊かな自然を体いっぱいを感じることでできる相模川自然の村公園からの景色と、公園内にある古民家園（旧青柳寺庫裡）を見学しました。

相模川の景色も大変よく、手入れの行き届いた古民家園は、心地の良いものでした。



参加者の感想

- ・川が近くにあり、いい景観だと思います。
- ・古民家が良かった。内の作りが懐かしい。
- ・日常の生活感があるといいですね。
- ・たびたび来ているので、普通になっています。

5. あとがき

今年度のまちなみウォッチングは、市街地の景観を見ることからはじめ、緑区を中心に視察をしました。

参加者のみなさんのアンケートから、普段なかなか行くことのできない場所に行けて良かった、相模原を満喫できたとのことで、大変嬉しく思っております。

また、視察場所が多く、時間的に大変忙しいウォッチングでしたが、誰一人けがをすることなく事業を終えることができました。心よりお礼申し上げます。

アンケート結果は、今後のまちなみウォッチングへ反映させると共に、相模原市の景観行政に対する貴重なご意見として、参考にさせていただきます。